

里芋の早く出せよと葉の傾ぐ
秋の蚊にまとわれたたく頬三度
故郷の萩が乱れ咲く廢校跡
誰ぞ撮る夫の植えたる彼岸花
秋晴れて産着姿の眩しかな
敬老日孫手作りの根付かな
狂言の余韻膨らむ星月夜
生き抜いて幸せ色の敬老日
淡々と変化楽しむ醉芙蓉
母送り仏典繰く暮の秋
秋桜色とりどりの娘路道
ふるいの新米を炊く夕厨
新米買う風評被害気になりし

根本 康男
石橋 弥代江
今井 里智
大塚 初代
金子 典子
小林トヨ子
斎藤真紀子
中谷 和子
船生三江子
小嶋フジ子
宮尾 静子
安富 耕二

爽やかな風が助ます野良仕事
京扇風が故郷呼んでいる
さわやかや緑のカーテン風を呼ぶ
秋風に色づいて来し稻田かな
野を渡る風のささやく穏波かな
新涼や嫋恋に吹く風親し
風白し見渡す高原薔薇の花
上州の風に騙され秋闇ける
大利根の川風秋を身近にす
風なくて揺れる蔓先ゴーヤ棚

富田 みなみ
村上 文子
松崎ナミ子
大塚 久子
早川 亨
岡田 尚美
青山 房江
金子 瞳子
新井 政子
築比地 秀男

静かだね先ほどまでは鳥がいた秋雨に打たれて冷たからうに
清徹な雨を受けつつ熊ん世熊笹原を只ひたすらに
候の文体質状待ち居りし君突然に身まわりしとは
老い吾れの心に明りともす如温き祝いに心いやさる
織の町のこぎり屋根の見えてきて藏の館にショールを求む
平日を紅葉始まる湯の町はシニヤ世代の人で賑はふ
幾百年世の移ろひを自守りこし寺の大権室と仰ぐ

俳句

文芸

短歌

D·若·者·紹·介·夢



田村幸滉さん 19歳
(下野・1区)

■将来の夢はなんですか?

今まで自分が教わってきたことを次世代に引き継ぐため、そしてお世話になってきた人たちへの恩返しのため、子どもに野球を教える職に就きたいです。それには、実績が必要と考えるので、大学野球で結果を残し、プロの選手になりたいです。現在、野球人口は年々減少し続けていますが、いつの日か自分のプレーを見て野球を始めたいと思う人が出でなければよいと思います。

■現在何をしていますか?

現在、大学1年生で野球部に所属しています。少年野球を始めて以来、野球を通じて多くの人と出会い、野球と共に成長してきました。中でも一番の出会いは、中学時代の顧問の先生。とても熱心に指導してくれました。今も結果が出なくて伸び悩んでいるとき相談に行きます。「ゆかば道は開けん、前進あるのみ」、先生からもらったこの言葉は今でも心の支えです。

持田 静江
曾我 公子
横山 葵一
沼田とし子
潮 とみ
相沢 ヒサ
大塚しま子



中村貴子さん・姫ちゃん
(前谷東原・2区)

颶は、とっても食いしん坊。食べることが大好きで、何でも残さず食べます。特におにぎりやバナナは大好物で、あつという間に食べ終わってしまいます。動物も大好きで、家では犬と追いかっこをして遊んでいます。最近、なぜか物を運ぶことがマイブーム。よく、家の中でいすを持って歩き回っています。とにかく健康で、少しやんちゃなくらい元気な子に育ってほしいと願っています。

HUMAN

がんばってます

No.262

本格的な冬を迎え、火の取り扱いが多くなりました。空気が乾燥していることからも火災の増える季節です。私の所属する邑楽消防団第2分団第3班(管轄は秋妻地区)では、火災予防活動の一環として、年に一度この時期に、団員たちがサンタクロースにふんして、地域の子どもたちにお菓子のプレゼントをしています。この活動を始めて今年で8年目。今では毎年の恒例行事となっています。この活動を始めたきっかけは、消防団活動を通して、地

域に何か還元できないかといふ。班のみんなの思いからでした。子どもたちの「ありがとう」の一言が、何よりもうれしく、笑顔を見ていると消防サンタを今年もやつたかった」と、やりがいを感じます。小学校の時にもらったプレゼントが縁で、その子どもが将来消防団に入ってくれるようなら、なおのことうしいですね。今は地域の人でもなかなか入团してくれない消防団。「消防サンタ」は、イメージアップも兼ねた活動でもあるのです。

「消防サンタ」のほかにも、私たちの班では地域の交通安全の一環から、横断歩道を渡る際に子どもたちが持つ手旗を寄附しています。何より自分たちの生まれ育った地域のことが好きだから、続けられているのだと思います。有事の際には、いつ何どきであっても出動しなければならない消防団、家族の理解、郷土を愛する心を忘れず、伝統を引き継いでいてほしいと願っています。



団員がサンタ、トナカイにふんして、子どもたちにプレゼントを配ります

「消防サンタ」で消防団のイメージアップにつなげる

岩崎浩俊さん
(秋妻・17区)



いわさきひろとし●1972年生まれ。会社員。邑楽消防団第2分団第3班班長。平成11年、消防団入団。班として平成16年から始めた「消防サンタ」は、今では恒例行事となっている。常に地域に根ざした消防団を目指している。趣味は、野球、ゴルフ、スキーなど。

おうらの仲間たち No.280

●スケッチを楽しむ会●

スケッチを楽しむ会は、平成22年11月に行われた邑楽町公民館主催のスケッチを楽しむ絵画教室の参加者を中心に、その年の12月に結成しました。メンバーは、50~60歳代の男女12人。毎月第1・第3水曜日の午前10時~正午まで、邑楽町公民館で活動中。サークルでは、先生の優しく丁寧な指導のもと、みんな楽しく和気あいあいしながら、自宅の庭に咲いた花から、思い出に残る風景までスケッチしています。現在、メンバー募集。初心者の人でも大歓迎ですので、興味のある人やスケッチを趣味にしたい人は、ぜひ見学に来てみてください。私たちと一緒に気軽にスケッチを楽しんでみませんか。お問い合わせは、邑楽町公民館 ■88-1290へ。



WELCOME